

注：修正液、砂消し等不可。訂正には二重取り消し線と訂正印が必要です。

様式第1号（第7条関係）

耐震シェルター整備事業費補助金交付申請書

日付は受付時に記入してください⇒

年 月 日

(宛先) 静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

(フリガナ) タイシ タウ

申請者 氏名 耐震太郎

電話 054-221-1124

補助金の交付を受けたいので、静岡市耐震シェルター整備事業費補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

1 住宅の所有者	住所	静岡市葵区追手町5-1			
	氏名	耐震太郎			
2 住宅の概要	所在地	地名地番	静岡市葵区追手町16-23		
		住居表示	静岡市葵区追手町5-1		
	形式	■一戸建て・□長屋・□共同住宅・□併用住宅			
	構造・階数	木造 地上2階建て			
	建築年次	昭和48年11月			
3 居住者	耐震診断結果	実施年月	平成20年10月	耐震評点	0.57
	氏名	耐震太郎	年齢	68歳	
	氏名	耐震〇〇	年齢	66歳	
	氏名		年齢	歳	
4 事業に要する経費	315,000円(税込み)				
5 事業の完了予定日	令和3年10月22日				
6 設置業者	住所	静岡県静岡市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇-〇			
	氏名	〇〇株式会社 代表 〇〇 〇〇〇			

地名地番を記入してください。

「わが家の専門家診断事業」又は「木造住宅補強計画策定事業」の診断実施年月及び耐震評点を記入してください。

☆添付書類について

- 1 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅であること及び所有者の住所・氏名が確認出来る書類の写し（固定資産税納税通知書及び課税明細書、建物の登記事項証明書等）
- 2 工事見積書の写し
- 3 「わが家の専門家診断事業」又は「木造住宅補強計画策定事業」の診断結果報告書の写し
- 4 世帯構成者の年齢がわかる書類の写し
- 5 補助金交付請求書（様式第7号）
- 6 承諾書（申請者が住宅の所有者でない場合）

注：修正液、砂消し等不可。訂正には二重取り消し線と訂正印が必要です。

様式第7号（第14条関係）

耐震シェルター整備事業費補助金交付請求書

日付は記入しないでください⇒

年 月 日

(宛先) 静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

(フリガナ) タイシン 知ウ

申請者 氏名 耐震太郎

電話 054-221-1124

印

★印鑑について

訂正印についても同じ印を使用してください。

静岡市耐震シェルター整備事業費補助金交付要綱第14条の規定により、次のとおり補助金の交付を請求します

記

1 請求金額

請求金額	十	万	千	百	十	円
	金額は記入しないでください					

2 振込先

振込先	金融機関名	金融機関名	葵	銀行・金庫 農協・漁協
		支店名	耐震改修	本店・支所 支店・出張所
金融機	口座の種別	普通	・ 当座	(該当を○で囲む)
	口座番号	1234567 (7桁)		
関	フリガナ	タイシン タロウ		
	口座の名義人	耐震太郎		

店番号は記入しないでください。

注：修正液、砂消し等不可。訂正には
二重取り消し線と訂正印が必要です。

様式第5号（第12条関係）

耐震シェルター整備事業完了実績報告書

日付は受付時に記入してください⇒

年 月 日

（宛先）静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

（フリガナ） タイン タウ

申請者 氏名 耐 震 太 郎

電話 054-221-1124

交付決定通知書で確認してください。不明な場合には記入しないでください。

年 月 日付け 第 号により補助金の交付決定通知
を受けた静岡市耐震シェルター整備事業が完了したので、静岡市耐震シェルター整備事業費
補助金交付要綱第12条の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

1 事業完了年月日 令和3年10月23日

事業完了日より30日
以内に完了実績報告書
を提出して下さい。

☆添付書類について

- 1 工事写真（設置前及び設置後）
- 2 契約書又は領収書の写し